

# 「『ビジネス』を護るサイバーセキュリティデイズ2024」を開催



北陸情報通信協議会は、（国研）情報通信研究機構（以下、NICT）、北陸経済連合会及び北陸サイバーセキュリティ連絡会との共催により、3月12日、13日の2日間にわたり金沢商工会議所において演習とセミナーから構成する「『ビジネス』を護るサイバーセキュリティデイズ2024」を開催しました。

1日目のPractice Dayは、サイバー攻撃に対処する能力の向上を図る実践的演習「Micro Hardening」を開催しました。講師である（株）川口設計の川口洋氏の指導のもと、組織のサイバーセキュリティ担当者、学生等の18名が2～4名のチームに分かれ、架空の電子商取引サイトに対する様々なサイバー攻撃への対処方法を実地で学びました。演習では45分を1セットとし、3セット実施することで、各セットごとに「設定確認」、「防御」、「監視&検知」、「復旧」の記録をとり、振り返ることで、様々な対処方法を試し、エンジニアとしての能力を磨きました。

その後、NICTナショナルサイバートレーニングセンターの横山輝明氏から25歳以下を対象にした創造的なセキュリティ人材育成プログラム「SecHack365」について説明がありました。

## 3月12日【Practice Day (Micro Hardening)】



Micro Hardening（サイバー攻撃対処トレーニング）に取り組む参加者



講師 川口 洋氏



NICTナショナルサイバートレーニングセンター  
横山 輝明氏

## 3月13日【Seminar Day (サイバーセキュリティセミナー)】



パネルディスカッションの様相



北陸先端科学技術  
大学院大学  
篠田 陽一 教授



(株) FFR I  
セキュリティ  
中西 克彦氏

EYストラテジー・  
アンド・コンサル  
ティング(株)  
森島 直人氏

(株) 川口設計  
川口 洋氏

2日目のSeminar Dayは、サイバーセキュリティセミナーを開催し、約40名が聴講しました。

(株) FFR I セキュリティの中西克彦氏がサイバーセキュリティ攻撃への対策・対応のポイント、EYストラテジー・アンド・コンサルティング(株)の森島直人氏が事業継続に向けて経営者が取るべきセキュリティ対策、北陸先端科学技術大学院大学の篠田陽一教授が社員が取るべきセキュリティ対策についてそれぞれ講演を行いました。

続いて、パネルディスカッションでは、篠田教授をファシリテーター、講師をパネリストとして、参加者から寄せられた質問に対し、サイバーセキュリティ対策のあり方や経営者・社員の役割について幅広い視点から言及し、意見交換を行いました。

お問い合わせ先：北陸情報通信協議会 ICT安心安全部会事務局  
電話 076-233-4421